

●●● ACP 研修会 ●●●

「私らしい人生のしまい方」

11/28、JA戸坂店にて153名の参加をいただき、
※ACP研修会を開催しました。

戸坂ACP
研修会

(←)寸劇『私らしい人生のしまい方』では、“ACP48”劇団（メンバーは、東区医師会理事 ながたクリニック院長 永田秀之医師、東区地域支えあい課 前川保健師、ひなたぼっこ居宅介護事業所 朝原主任介護支援専門員、戸坂包括職員）のコミカルな演技に笑いが起こり、「また見たい！どこかで継続してやってほしい！」などの声を多くいただきました。

(→)永田医師による講演では、「ACPとは何か」、「ACPの活用方法」について解り易い説明があり、現役医師からの話に参加者は真剣に耳を傾け、「わかりやすかった！すぐにでもACPについて家族と話をしてみよう！」などの感想を頂いています。（記：ES）

●●● 認知症けあカフェ in 戸坂城山 ●●●

「ええ町なんよ、城山」

12/5、広島第一病院 地域交流スペースで戸坂城山学区を対象にした“認知症けあカフェ”を開催し、地区社協、医療・介護従事者、銀行、商店、交番、認知症サポーター等66名の参加がありました。

『地域で支える認知症』をテーマに、認知症支えあいカフェ『南にここにカフェ』の活動紹介。独居の認知症高齢者に交番、民生委員、100才体操リーダー、近所の商店、包括センターがどのように関わり、支え、連携しているかの事例発表。城山女性会メンバーによる寸劇

『どこ知るシール』等、色々な立場の方が地域でどのように認知症の方を支えているのかを知ることができました。

参加者からは、「認知症の方を理解し、地域で支えていきたい」という意欲的なご意見が多く寄せられました。（記：SI）



それぞれの立場からの事例発表



名女優による迫真の演技！



話が尽きないグループワーク！

【お問い合わせ先】

広島市戸坂地域包括支援センター

電話：(082) 516-0051

住所：広島市東区戸坂中町 2-29

FAX：(082) 516-0052

受付時間：8:45～17:15（日曜休み）

Eメール：hesakahokatu@tyoseien.jp

つながる町づくりのために…

10/17、『令和元年度第1回 戸坂ともいきネット実行委員会』が35名のご参加で開催されました。

第1部は、平成31年2月発足以降の実務者からの活動報告を行いました。現在、発刊にむけて編集集中の『戸坂お役立ち情報(案)』を参加者と協議し、「今後この冊子が地域で活用され、地域が繋がっていくツールの1つとして、大きく育っていくものになれば」との意見が出ました。



第2部は、安芸区畑賀社協の中島会長をお招きして『畑賀あんしんネットワーク事業』について講義をいただきました。

その後は、実際に使われているマップ様式を囲んでのグループワーク。日頃の見守りと災害時の備えについての具体的な実践を教えていただき、今後戸坂での在り方を考えていくために熱心な意見交換が行われ、参加者の地域を思う熱い思いにあふれた会となりました。(記:S.S)

感染症についてのお知らせ!

看護師から

空気が乾燥した冬の季節は、感染症に要注意です。家族ぐるみでしっかりと食事・睡眠をとり、免疫力アップに努めましょう。

特に良く聞かれる感染症についての対策を紹介します



インフルエンザ対策

⇒しっかり手洗い

・うがい・マスク着用

感染性胃腸炎

(ノロウイルス)対策

⇒しっかり手洗い

・調理時の加熱・消毒

騙されんけんね!



戸坂圏域では最近、警察官や銀行員などを装ってキャッシュカードを騙し取る特殊詐欺や、下水道の点検等で高額な工事代金を請求される被害等の報告が寄せられています。

「自分は大丈夫!」という過信は禁物! 被害にあわないために、防衛手段を常に意識しておきましょう! お金のお話が出たら、
★1人ですぐに決めず、誰かに相談する!
★相手の親切な態度に惑わされない!
★知らない人を簡単に家に入れない!
★通帳、印鑑、キャッシュカードなどは、銀行窓口以外では他人に渡さない。
★迷った時は、迷わず相談!

